

令和元年度 電子納品研修

～電子納品の注意点について～

令和元年7月

三重県県土整備部 技術管理課

情報化班

研修の目的

本研修は、
電子納品の**基本的なルール**や**マニュアル**
における留意点、及び必要なソフトのダウン
ロード・インストール方法等の習得、電子納
品を行っていただくうえで、**特に注意が必要**
な点についてのご案内を目的として開催して
います。

目次

1. 電子納品のながれ
2. 三重県CALS電子納品運用マニュアルについて
マニュアルの改訂内容と留意点について
3. 電子納品の基準チェックソフトについて
基本的なルールと検査にかかる必要なソフトの
ダウンロード・インストール方法等
4. 電子納品に関するよくある問い合わせについて
～電子納品の詳細事項について～
 - ・工事編
 - ・委託編


1. 電子納品のながれ

1. 電子納品のながれ

電子納品は、大きく以下の3つの段階で行います。

①発注図等データの提供（工事のみ）

発注図等データ作成ソフトにより、「発注図」と「特記仕様書」を格納した、発注図等データを作成し、チェックのうえCD-R等に記載。

 × 1部


提供

発注者



②電子納品データの作成とチェック・提出

電子納品データを作成し、三重県電子納品チェッカー等によりチェックしたうえ、別途CD-R等に記載。

 × 正1部、副1部（委託は正1部、副2部）



電子媒体等納品書 × 1部
チェック結果 × 1部

※業務の場合は、左記に加え、成果品の印刷物1部が必要です。

提出

受注者



③電子検査

目視やソフトウェアの使用により、①電子媒体の外観確認、②電子納品の基準チェック、③電子納品の内容確認、を行う。

発注者



2. 三重県CALS電子納品 運用マニュアルについて

- ・令和元年7月の主な改訂内容
- ・運用マニュアルの留意点

2. 三重県CALS電子納品運用マニュアルについて

7

三重県CALS電子納品運用マニュアルは、統一的な電子化を図ることを目的とし、以下の事が記載されています。

三重県における独自の適用方法と要求事項

- ◆三重県が行う電子納品について、三重県が準拠する各省庁の要領・基準等と、その要求事項の抜粋
- ◆三重県における独自の適用内容と要求事項
- ◆最新版は、**令和元年7月版** ～マニュアルP1～

※令和元年7月1日に改訂しました。 **ダウンロード先**



三重県HP → CALS・EC → 注目情報 → **令和元年7月版**

2. 三重県CALS電子納品運用マニュアルについて

電子納品運用マニュアルのダウンロード先

三重県ホームページ → CALS・EC → 注目情報 → **令和元年7月版**

現在位置: [トップページ](#) > [まちづくり](#) > [公共事業](#) > CALS/EC
担当所属: [県庁の組織一覧](#) > [国土整備部](#) > [技術管理課](#)

三 公共事業

- 公共事業総合
- 公共事業評価審査委員会
- 実施予定箇所
- 発注見直し
- 共通仕様・設計仕様
- 工事検査
- 道路
- 河川
- 緑地
- 下水道
- 建設業
- 港湾・空港
- 流域管理
- ダム
- CALS/EC
- i-Construction
- 公共用地

CALS/EC

三重県では現在、公共事業の効率化に向けて、CALS/ECを推進中です。ご協力をお願いいたします。

■ 注目情報

- 令和元年6月28日 三重県CALS電子納品運用マニュアルを改訂しました。(令和元年7月)
- 令和元年6月10日 令和元年度 受注者向け電子納品・電子調達研修会を開催しました。
- 平成30年7月6日 平成30年度 受注者向け電子納品・電子調達研修会 研修テキストを掲載しました。
- 平成29年4月25日 三重県電子納品チェッカー ver17.2.17204を公開しました。(H29.4版マニュアル対応)
- 平成28年10月3日 工事完成図書電子納品要領(案)の工事管理項目に関するCORINIS項目について更新しました。

更新情報

日付	更新内容	担当
令和元年06月28日	電子×	
令和元年06月28日	令和元年	
令和元年06月28日	令和元年7月版 三重県CALS電子納品運用マニュアル	技術管理課
平成30年12月06日	工事納品に使用する建設業業者の取書選定化及び立本等の中間処理版	四日市建設事務所

電子納品

令和元年7月版 運用マニュアル類

このマニュアルは、令和元年7月1日以降記載のものに適用します。

- 三重県CALS電子納品運用マニュアル (R1.7) (PDF形式 1.25MB)
- チェックシートCALS様式1-7 (ZIP形式 253KB)
- チェックシートCALS様式A・B (ZIP形式 42KB)
- チェックシート記入例CALS様式1・7 (ZIP形式 108KB)
- チェックシート記入例CALS様式A・B (ZIP形式 48KB)
- 運用マニュアルの主な改訂点 (PDF形式 194KB)
- 新旧対照表 (PDF形式 1.99MB)
- 電子媒体等納品書 (三重県公共工事共通仕様書様式) 三重県公共工事共通仕様書 (平成28年7月) [Word](#) 第14号様式
- 電子媒体等納品書 (三重県業務委託共通仕様書様式) 三重県業務委託共通仕様書 (平成27年11月) [Word](#) 第16号様式

※令和元年7月版のマニュアルを選択してください。
チェックシートも合わせて更新しています。

また、農林水産省農業農村整備事業版(電子納品チェックシステム)を使用する場合こちらからダウンロードしてください。

2. 三重県CALS電子納品運用マニュアルについて

- 特記仕様書に**適用年版**が記載されますので、ご確認ください。
- 旧版(平成29年4月)の電子納品運用マニュアル(マニュアル)を適用として発注されていることもあるため、確認してください。

2. 三重県CALS電子納品運用マニュアル について

特記仕様書(抜粋)

工事の場合

	<input type="checkbox"/> 総合評価方式	<input type="checkbox"/> 本件工事で提案不履行があった場合は、本件工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、食社の評価点において発注工事の加算点（満点）の1割を減点します。
電子納品	<input type="checkbox"/> 工事完成図書（工事写真含む） <input type="checkbox"/> 電子納品対象外	<input type="checkbox"/> 工事完成図書は電子納品とする。ただし、電子化が困難な部分について監督員と協議承諾を得たものについてはこの限りではない。 電子媒体の提出部数は、（ <input type="checkbox"/> 2部 <input type="checkbox"/> （ ）部）とする。 <input type="checkbox"/> 三重県CALS電子納品運用マニュアル（令和 元 年 7月改訂）を適用
産業廃棄物	<input type="checkbox"/> 産業廃棄物	<input type="checkbox"/> 本工事には産業廃棄物相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に...

測量業務の場合

	<input type="checkbox"/> 他業務において設置されている基準点)とする。
	<input type="checkbox"/> その他（ ）
成果の提出	<input type="checkbox"/> 作業完了後は、精度管理表を提出すること。ただし、監督員が必要ないと判断したものについては除外する。 <input type="checkbox"/> 電子記憶媒体で提出すること。ただし、その仕様等については三重県CALS電子納品運用マニュアル【令和元年7月改訂】によるものとする。 <input type="checkbox"/> 本業務における成果物の提出部数は、（ <input type="checkbox"/> 3部 <input type="checkbox"/> （ ）部）とする。 <input type="checkbox"/> 指示する期日までに提出する成果物あり。（ ）

三重県CALS電子納品運用マニュアル(R1.7版) での主な改訂内容

- 1) 準拠する要領・基準等の対象年版の変更・追加
- 2) ICT活用工事に関する電子データの納品
- 3) CAD製図基準等の改定
- 4) 工事写真の小黑板情報電子化の対応
- 5) 工事検査時の受注者の検査準備物の削減
- 6) 4文字拡張子への対応
- 7) 電子媒体の規定を変更
- 8) 測地系JGD2011への対応
- 9) 引用参照している情報の更新

マニュアル(R1.7版)での主な改訂内容

1) 準拠する要領・基準等の対象年版の変更・追加

～マニュアルP2～

- ・国土交通省 一般土木、電気、機械 準拠する年版変更
- ・国土交通省 大臣官房 準拠する年版変更
- ・農林水産省農村振興局（土木、機械、電気）基準等の追加

2) ICT活用工事に関する電子データの納品

～マニュアルP8～

「三重県県土整備部におけるICT活用工事試行要領」によるICT活用工事の実施にあたり、ICT技術の活用に対応した測量・設計・施工・出来形管理等のデータを格納するためのデータフォルダ「ICON」を追加する。【国土交通省（一般土木、港湾局）】

マニュアル(R1.7版)での主な改訂内容

3) CAD製図基準等の改定

～マニュアルP16～

- ・CAD製図基準H29.3に準拠することで、図面番号を先頭に配置し、ファイル名、レイヤ名の一部に日本語が使用可能なることから、図面番号の判別、内容が容易に確認できるようになります。

例) COPL0010.P21 → 001COPL0-**平面図**.P21

- ・CAD製図基準に発注図レイヤが規定されたことに伴い、三重県独自の発注図レイヤ（ハッチング、旗揚げ等）を廃止します。

例) H-292A-HTXT（廃止） → **C-ORD--ハッチング**（CAD製図基準）

- ・発注図作成時に明示した発注用レイヤ（C-ORD-○○○○等）の施工区間等を完成図に残す場合は所定のレイヤに移動してください。

例) C-ORD--ハッチング → **C-STR-HTXT**（**主構造物旗揚げ**）

- ・納品時ファイルは、従来のとおりSXF（.P21）形式

【国土交通省（一般土木、電通・機械共通、港湾局、営繕部）】

マニュアル(R1.7版)での主な改訂内容

4) 工事写真の小黑板情報電子化の対応

～マニュアルP14～

デジタル写真の小黑板情報電子化を実施する際は、信憑性確認ができる機材を使用し、電子納品確認にあたってはチェックツール等を用いて信憑性確認を行うことを追加します。

使用する機器・ソフトウェア等の確認

→ CALS様式B_デジタル工事写真_着手時を使用して協議

信憑性確認結果

→ CALS様式B_デジタル工事写真_納品前にて結果の提出方法を協議

【国土交通省（一般土木、電通・機械共通、港湾局、営繕部）】

【農林水産省農村振興局（一般土木、電通・機械共通）】

マニュアル(R1.7版)での主な改訂内容

5) 工事検査時の受注者の検査準備物の削減

～マニュアルP28～

従来、出来形管理・品質管理資料を受注者が検査当日に紙媒体にて同内容のものを用意することとしていましたが、電子媒体で納品した資料のうち、検査に必要と判断したものは、監督員が用意することにより、これまで受注者の準備していただいていた資料の削減を図ります。

【国土交通省（一般土木、電通・機械共通、港湾局、営繕部）】
【農林水産省農村振興局（一般土木、電通・機械共通）】

マニュアル(R1.7版)での主な改訂内容

6) 4文字拡張子への対応 ～マニュアルP2～

ワープロソフト等で拡張子が4文字となるものが普及している状況を踏まえて、報告書のオリジナルファイルなど格納するファイルの**拡張子は4文字以内**とした。

【国土交通省（一般土木、電通・機械共通、港湾局、営繕部）】

7) 電子媒体の規定を変更 ～マニュアルP5～

使用する媒体はCD-Rを標準としていましたが、**DVD-Rも標準使用可**としました。

i-Constructionにかかるデータ容量が大きくなる場合、**協議によりBD-R**（ブルーレイ）を使用可としました。（**BD-Rの納品に不織布を使用する場合ブルーレイ対応のものを使用してください**）

【国土交通省（一般土木、電通・機械共通、港湾局、営繕部）】

【農林水産省農村振興局（一般土木、電通・機械共通）】

マニュアル(R1.7版)での主な改訂内容

8) 測地系JGD2011への対応

～マニュアルP2～

測地系の区分にJGD2011を追加しました。

【国土交通省（一般土木、電通・機械共通、港湾局、営繕部）】

9) 引用参照している情報の更新

～マニュアルP4～

参照しているHPアドレス等の情報を更新しました。

工事実績システム（CORINS）バージョンが国土交通省 平成28年3月版準拠になるため、住所コード、発注者コードが変更になります。

【国土交通省（一般土木、電通・機械共通、港湾局、営繕部）】

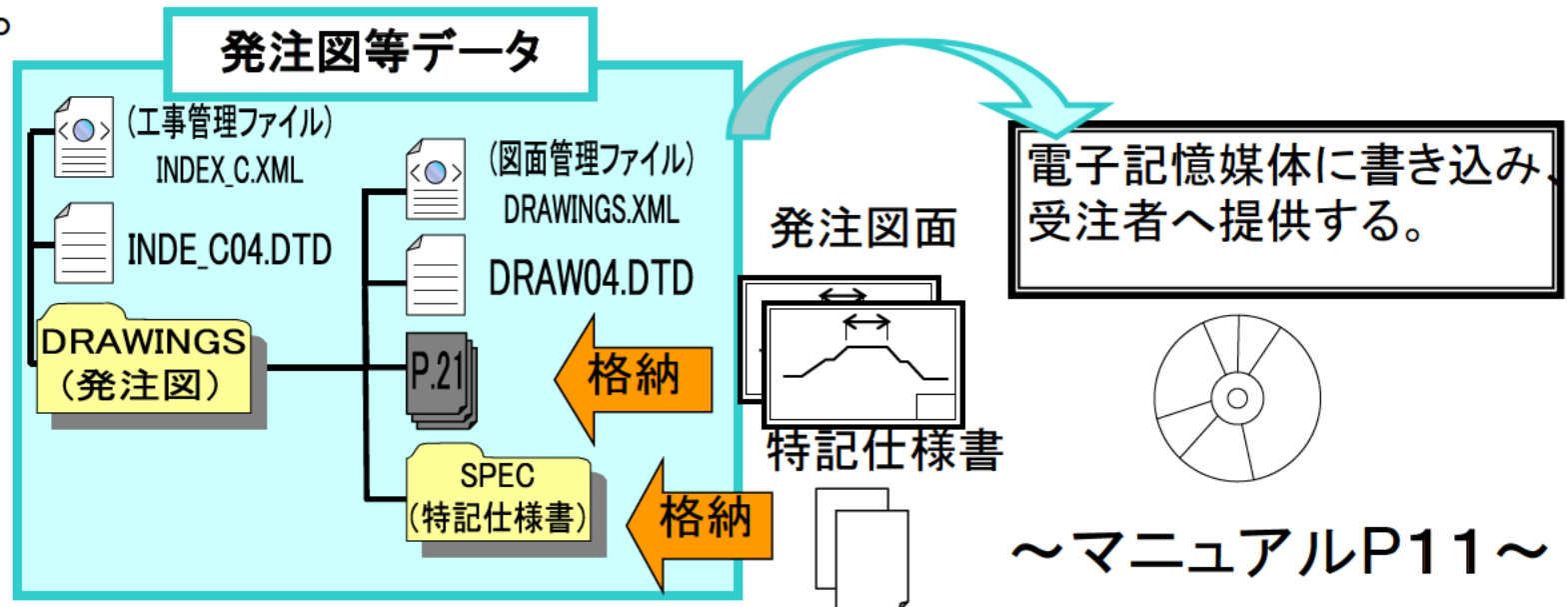
【農林水産省農村振興局（一般土木、電通・機械共通）】

2. 三重県CALS電子納品運用マニュアル の留意点について

①発注図等データの提供（発注者）

発注図等データとは、受注者が作成する電子成果品の基となる、設計図面や特記仕様書等のデータです。

発注図等データは、三重県CALS電子納品運用マニュアルに基づき作成し、発注者から受注者へ提供することが定められています。



電子納品運用マニュアルの留意点について

②電子納品データの作成

■三重県が準拠する国の要領・基準

基本的には、国土交通省の要領・基準を準拠しますが、県土整備部営繕課については国土交通省〈大臣官房官庁営繕部〉、農林水産部（農）については、農林水産省農村振興局版の基準を適用しています。

部名等	準拠すべき要領・基準等
県土整備部関係 農林水産部関係	国土交通省版に準拠する。
県土整備部 営繕課関係	国土交通省〈大臣官房官庁営繕部〉に準拠する。
農林水産部（農） 関係	国土交通省版に準拠する。ただし、農業農村整備事業については、農林水産省農村振興局版の要領・基準（案）に準拠する。
企業庁関係	国土交通省版に準拠する。

電子納品運用マニュアルの留意点について

■三重県が準拠する国の要領・基準

	要領・基準等	
国土交通省	土木設計業務等の電子納品要領	H28.3
	工事完成図書の電子納品要領	H28.3
	CAD製図基準	H29.3
	デジタル写真管理情報基準	H28.3
	測量成果電子納品要領	H30.3
	地質・土質調査成果電子納品要領	H28.10
	土木設計業務等の電子納品要領	電気通信編 H28.3
	工事完成図書の電子納品要領	電気通信編 H28.3
	CAD製図基準	電気通信編 H29.3
	土木設計業務等の電子納品要領	機械設備工事編 H28.3
	工事完成図書の電子納品要領	機械設備工事編 H28.3
	CAD製図基準	機械設備工事編 H29.3

平成28年3月版を、適用しています。

電子納品運用マニュアルの留意点について

	要領・基準等	
国土交通省 大臣官房官庁 営繕部	営繕工事電子納品要領	H30版
	建築設計業務等電子納品要領	H30版
	営繕工事写真撮影要領	H30版

電子納品運用マニュアルの留意点について

	要領・基準等	
農林水産省 農村振興局	工事完成図書の電子納品要領(案)	H23.3
	設計業務等の電子納品要領(案)	H23.3
	測量成果電子納品要領(案)	H26.3
	地質・土質調査成果電子納品要領(案)	H24.3
	電子化図面データの作成要領(案)	H23.3
	電子化写真データの作成要領(案)	H23.3
	機械工事完成図書の電子納品要領(案) 機械設備工事編	H19.4
	設計業務等の電子納品要領(案) 機械設備工事編	H26.3
	電子化図面データの作成要領(案) 機械設備工事編	H26.3
	電気工事完成図書の電子納品要領(案) 電気通信設備編	H17.4
	設計業務等の電子納品要領(案) 電気通信設備編	H25.3
	電子化図面データの作成要領(案) 電気通信設備編	H25.3

農林水産省農村振興局のページ

http://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/nouhin_youryou/doboku.html

電子納品運用マニュアルの留意点について

■三重県が準拠する国のガイドライン

監修等先		要領・基準等	発行年月
国土交通省	一般 土木	電子納品運用ガイドライン【土木工事編】	H30.3
		電子納品運用ガイドライン【業務編】	H30.3
		CAD製図基準に関する運用ガイドライン	H29.3
	電気	電子納品運用ガイドライン 【電気通信設備 工事編】	H30.3
		電子納品運用ガイドライン 【電気通信設備 業務編】	H30.3
		CAD製図基準に関する運用ガイドライン 電気通信設備編	H29.3
	機械	電子納品運用ガイドライン 機械設備工事編【工事】	H30.3
		電子納品運用ガイドライン 機械設備工事編【業務】	H30.3
		CAD製図基準に関する運用ガイドライン 機械設備工事編	H29.3
		機械設備保守点検業務の電子納品運用ガイドライン	H28.3
	共通	電子納品運用ガイドライン【測量編】	H30.3
		電子納品運用ガイドライン【地質・土質調査編】	H30.3

電子納品運用マニュアルの留意点について

■三重県が準拠する国のガイドライン

監修等先		要領・基準等	発行年月
国土交通省	官庁営繕部	官庁営繕事業に係る電子納品運用ガイドライン【営繕工事編】	H30版
		官庁営繕事業に係る電子納品運用ガイドライン【営繕業務編】	H30版
	港湾局	地方整備局(港湾空港関係)の事業における電子納品運用ガイドライン【業務編】	H30.4
		地方整備局(港湾空港関係)の事業における電子納品運用ガイドライン【工事編】	H30.3
		地方整備局(港湾空港関係)の事業における電子納品運用ガイドライン【資料編】	H30.4
	農林水産省 農村振興局	土木	電子納品運用ガイドライン(案)【工事編】
電子納品運用ガイドライン(案)【業務編】			H24.3
電子納品運用ガイドライン(案)【測量編】			H26.3
電子納品運用ガイドライン(案)【地質・土質調査編】			H24.12
電子化図面データ作成運用ガイドライン(案)			H24.3
機械		電子納品運用ガイドライン(案)【機械設備工事編】	H26.3
		電子納品運用ガイドライン(案) 機械設備工事編【業務】	H26.3
		電子化図面データ作成運用ガイドライン(案) 機械設備工事編	H26.3
		機械設備保守点検業務の電子納品運用ガイドライン(案)	H26.3
電気		電子納品運用ガイドライン(案)【電気通信設備工事編】	H25.3
		電子納品運用ガイドライン(案)【電気通信設備業務編】	H25.3
		電子化図面データ作成運用ガイドライン(案) 電気通信設備編	H25.3

電子納品運用マニュアルの留意点について

〈例〉土木工事の場合に使用する要領、基準、ガイドライン

要領・基準等	概 要
(1) 工事完成図書の子納品要領	工事の子納品で最も基本となるルール。 ・フォルダ構成及びファイル名命名規則 ・管理ファイルの入力方法(XML情報)について INDEX_C.XML・・・工事管理ファイル MEET.XML・・・打合せ簿管理ファイル PLAN.XML・・・施工計画書管理ファイル OTHR.XML・・・その他管理情報ファイル
(2) CAD製図基準	図面データの作成方法を統一する基準。 ・図面データの電子納品への格納について (ファイル名、ファイル形式、レイヤ名等) ・管理ファイルの入力方法(XML情報)について DRAWING.XML, DRAWINGS.XML, DRAWINGF.XML
(3) デジタル写真管理情報基準	写真データの作成方法を統一する基準。 ・有効画素数、写真編集について ・管理ファイルの入力方法(XML情報)について PHOTO.XML
(4) 電子納品運用ガイドライン 【土木工事編】	具体的な電子納品の実施方法、留意点 ほか
(5) CAD製図基準に関するガイドライン	具体的な図面データの取扱い方法、留意点 ほか

電子納品運用マニュアルの留意点について

② 電子納品データの作成

■ 電子納品チェックシート

電子納品に関する基本的な協議・確認事項は、必要に応じて電子納品チェックシートを使用し、受発注者間で決定してください。

電子納品チェックシートは打合せ簿の添付資料として提出してください。

電子納品チェックシートの種類は右表の9種類です。

これらを組み合わせて使用します。

工事完成図書なら・・・

CALS様式7
CALS様式A
CALS様式B

設計業務なら・・・

CALS様式6
CALS様式A

CALS様式1	測量業務
CALS様式2	用地測量業務
CALS様式3	用地調査等業務
CALS様式4	工損調査業務
CALS様式5	地質・土質調査業務
CALS様式6	設計業務等
CALS様式7	公共工事
CALS様式A	CAD製図
CALS様式B	デジタル工事写真 ※(小黑板情報電化含む)

電子納品運用マニュアルの留意点について

②電子納品データの作成

■電子納品チェックシートの使用例

工事完成図書の場合では・・・

工事着手時	CALS様式7(工事)【鏡】 CALS様式7(工事)【着手時】 CALS様式A(CAD)【着手時】 CALS様式B(写真)【着手時】
工事着手時(設計変更時)等 (図面作成において新たに協議事項が発生した場合は随時使用してください)	CALS様式A(CAD)【中間時】 CALS様式B(写真)【中間時】
納品前	CALS様式7(工事)【納品前】 CALS様式A(CAD)【納品前】 CALS様式B(写真)【納品前】
検査前 (提出するタイミングは納品前と同じ)	CALS様式7(工事)【検査前】

電子納品運用マニュアルの留意点について

③ マニュアル改訂に伴う注意事項

■ 準拠する要領・基準等の対象年版の変更に伴う注意事項

○ 測量成果電子納品要領

・ 公共測量に該当する場合は、三重県公共測量作業規程に規定されている「製品仕様書」や、公共測量に該当せず製品仕様書を作成していない場合については、金抜き明細、仕様書など発注者に提供を依頼し、電子納品の「測量データフォルダ（SURVEY）」-「ドキュメントサブフォルダ（DOC）」に格納する必要があります。

ファイルが格納されていないと、電子納品チェッカーでエラーとなってしまいます。

電子納品運用マニュアルの留意点について

■ CAD製図基準の変更に伴う注意事項

○ 発注図レイヤが規定

- ・ CAD製図基準に発注図レイヤ（C-ORD-旗上げ等）が規定されたことにより発注図の旗揚げハッチングレイヤが変更になります。
- ・ 納品時には、発注図レイヤが規定されていないことから、完成図に残す場合は、適切なレイヤに移動してください。
- ・ マニュアルH29.4で測量、設計し作成された図面ファイル等を、マニュアルR1.7適用とし発注した場合、電子納品チェックを行うと図面名称、レイヤー名等にエラーが発生しますが、受注者で無理に修正する必要は有りません。（改訂履歴等の対応は必要です）

CALS様式 A_CAD製図を使用し、受発注者間で、提供図面のエラーについては、完成図のエラーから除外する協議を行ってください。

電子納品運用マニュアルの留意点について

■工事写真の小黑板情報電子化の対応

着手時

～マニュアルP14～

CALS様式 B_デジタル工事写真_着手時 により

→ 小黑板情報電子化を実施の有無、及び

実施する場合、使用する機器・ソフトウェア等を監督員と協議。

実施する場合、監督員はJACICのHP

「<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>」

「デジタル工事写真の小黑板情報電子化対応ソフトウェア」のページに使用するソフトが対応ソフトかどうか確認する。

記載がなければ、使用するソフトウェアが（電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト（CRYPTREC暗号リスト））に記載している技術を使用しているか確認し協議してください。

納品前

CALS様式 B_デジタル工事写真_納品前 により提出方法を協議

→ 納品された信憑性確認の結果（紙媒体又はCSV）を確認する。

電子納品運用マニュアルの留意点について

■ デジタル写真における注意事項

→ CALS様式B_デジタル工事写真_着手時
実施の有無、使用する機器、ソフトを協議

デジタル工事写真の黒板情報電子化	
デジタル工事写真の黒板情報電子化	・デジタル工事写真の黒板情報電子化の実施及び範囲 <input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 実施しない
使用する機器・ソフトウェア等 バージョン メーカー名 使用機器・ソフトウェア名 形式 バージョン 信憑性の確認方法	
電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC暗号リスト)に記載されている技術を使用した信憑性確認を有していることが確認できるか	<input type="checkbox"/> インターネットにより確認可能 確認サイト() <input type="checkbox"/> 添付資料により確認可能

→ CALS様式B_デジタル工事写真_納品前
結果の提出方法を協議

デジタル工事写真の黒板情報電子化	
信憑性確認結果の提出方法	<input type="checkbox"/> 紙媒体 <input type="checkbox"/> CSVファイルの電子納品 <input type="checkbox"/> その他 ()

電子納品運用マニュアルの留意点について

④ 電子納品データの作成と提出

■ 電子納品にかかる提出書類について

特記仕様書に指示がある場合を除き下記を基本とする

<p>工事</p>	<p>電子媒体(正)×1部 電子媒体(副)×1部 電子媒体等納品書×1部 三重県電子納品チェッカー等によるチェック結果表 (全ページを印刷したもの)</p>
<p>業務委託</p>	<p>電子媒体(正)×1部 電子媒体(副)×2部 成果品の印刷物(ファイル綴じ)×1部 電子媒体等納品書×1部 三重県電子納品チェッカー等によるチェック結果表 (全ページを印刷したもの)</p>

電子納品運用マニュアルの留意点について

④ 電子納品データの作成と提出

■ 納品後の媒体管理及び原本を証明するため、電子媒体には以下のとおり記述が必要です。

- ・ 工事番号
- ・ 工事名
- ・ 完成年月
- ・ 受発注者名
- ・ 受発注署名欄
- ・ ウィルスチェック情報

知事ではありません

工事番号: 200917002642100001 1/1
 平成〇年度 ○○○○○○○○○〇〇〇〇工事
 平成〇年〇月

必ず直筆サインとしてください。印鑑ではありません。(フルネーム)

監督員

(署名)

(署名)

発注者: ○〇建設事務所
 受注者: △△建設株式会社

ウィルスチェックに関する情報
 ウィルス対策ソフト名: ○○○○
 ウィルス定義: ○○○〇年〇月〇日
 アップデート日: ○○○〇年〇月〇日
 フォーマット形式 JOLIET

工種	受注者署名欄	
工事	現場代理人	
業務委託	調査・測量	現場代理人
	計画・設計・解析	管理技術者

ウイルスバスター Corp.クライアントバージョン情報

TREND MICRO
ウイルスバスター™ コーポレートエディション

ウイルスバスター Corp.クライアント for Windows Server 2003/XP/2000/NT
 Copyright (c) 1996-2006 Trend Micro Incorporated. All rights reserved.

バージョン情報

プログラムバージョン:	7.3
検索エンジンバージョン:	8.550.1001
ウイルスバスターファイル番号:	5.451.00
ウイルスバスターファイルリリース日:	2008/08/01

接続情報

詳細情報

電子納品運用マニュアルの留意点について

④ 電子納品データの作成と提出

ボールペンによる署名は不可

- ・・・読み込みが出来なくなる場合があります。

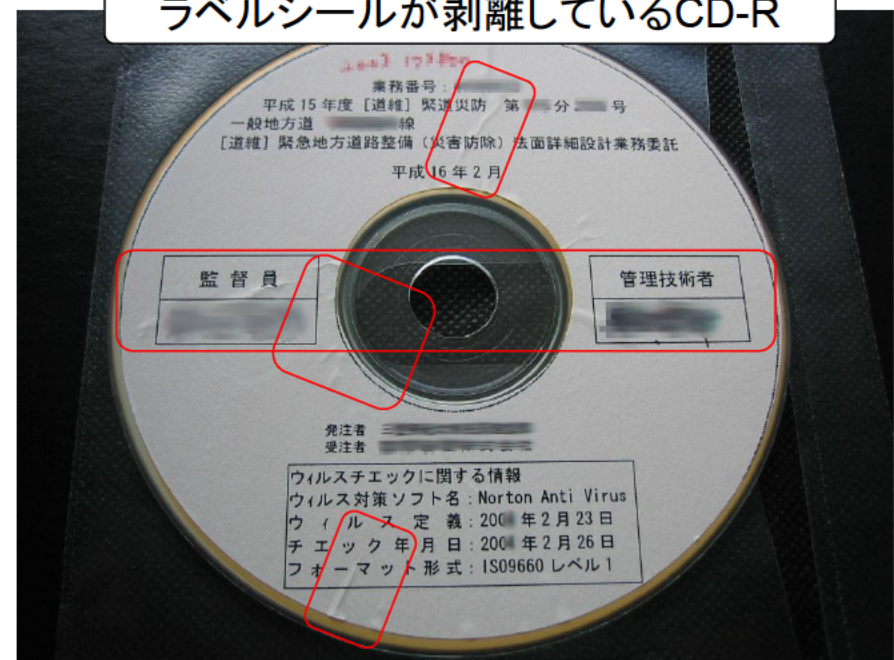
ラベルシールの使用は不可

- ・・・剥離により、機器の故障や、原本性の確保が出来なくなる恐れがあります。

ボールペンで損傷しているCD-R



ラベルシールが剥離しているCD-R



3. 電子納品の基準チェックについて

3. 電子納品の基準チェックについて

① 電子検査(発注者)

発注者の監督員が電子納品にかかる基準チェックや、写真、図面等の電子成果品を確認する場合は、三重県版ソフトウェアを使用します。

●ソフト名：**電子納品検査プログラム**

適用範囲：全ての工事(業務委託)

【営繕工事・委託除く】

●ソフト名：**電子成果品作成支援・検査システム
(国交省)**

適用範囲：営繕工事・委託

3. 電子納品の基準チェックについて

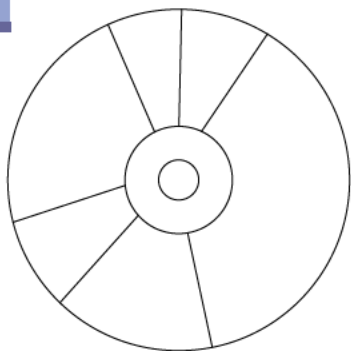
② 電子納品データのチェックソフト(受注者)

電子納品にかかる基準チェックは、三重県版ソフトウェアを使用すると、監督員と同等の基準チェックができます。

ソフトウェア名：**三重県電子納品チェッカー**

適用範囲：全ての工事(業務委託)【営繕工事・委託除く】

内 容：三重県CALS電子納品運用マニュアル独自の要求項目に対応した電子納品の基準チェックが行えます。



三重県電子納品運用マニュアル独自の要求項目

国交省基準準拠
・電子納品要領
・CAD製図基準
・デジタル写真
等

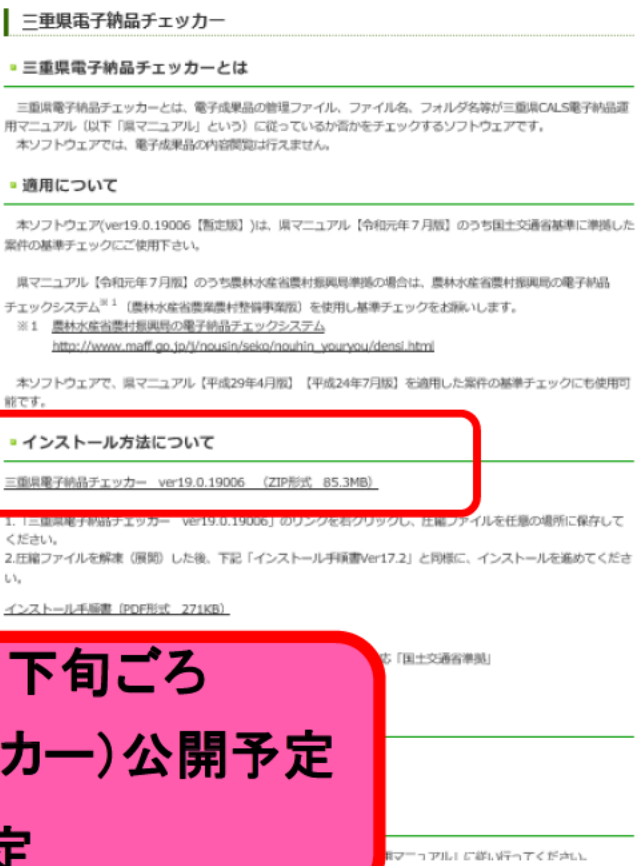


三重県独自要求項目
・独自製図レイヤ
(用地調査、工損調査等)
・農林水産部基準
(農林水産省農村振興局基準)

②電子納品データのチェックソフト(受注者)

三重県電子納品チェッカーのダウンロード先

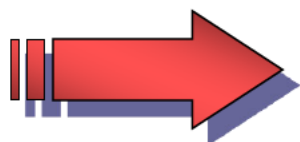
三重県ホームページ → CALS・EC → 注目情報 → (令和元年7月版)



**※令和元年7月対応版については 7月下旬ごろ
 暫定プログラム(三重県電子納品チェッカー)公開予定
 ※正式版プログラムは9月下旬公開予定**

②電子納品データのチェックソフト（受注者）

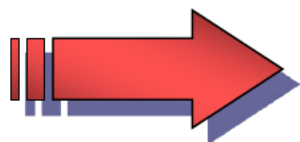
1. 三重県電子納品チェッカーのインストールについて



資料1

三重県 電子納品チェッカー
インストール手順書 参照

2. 三重県電子納品チェッカーの操作方法について



資料2

三重県 電子納品チェッカー
利用マニュアル 参照

②電子納品データのチェックソフト(受注者) ソフトウェアの対応について

三重県電子納品チェッカーの注意事項①

■三重県CALS電子納品運用マニュアルの改訂や、ソフトの不具合など、随時バージョンアップを行います。

三重県ホームページで公開しているソフトウェアのバージョンを確認し、更新等の対応をお願いします。

■三重県CALS電子納品運用マニュアル(令和元年7月)に対応した、電子納品基準チェックソフト「三重県電子納品チェッカー」を作成中です。

■暫定版「三重県電子納品チェッカー」は7月下旬頃、正式版「三重県電子納品チェッカー」は9月下旬頃に公開予定です。

②電子納品データのチェックソフト(受注者)

ソフトウェアの対応について(正式版公開までの間の対応)

- ・三重県CALS電子納品運用マニュアル(令和元年7月)を適用する案件は、正式版公開までの間、下記の事項に注意してください。
- ・国土交通省基準に準拠する場合と、農村振興局基準に準拠する場合で、対応が違いますので、ご注意ください。

国土交通省準拠

令和元年

				7月1日～	8月1日～	10月1日～
区分	使用ソフト			現行版(Ver17.2.17204)	暫定版	正式版
受注者	三重県電子納品チェッカー	選択基準		三重県 H29.4	令和元年7月三重県暫定	三重県 令和元年7月
		基準チェック結果		CADファイル名、レイヤ名、DTDファイルバージョン等のエラーが発生しますので内容を確認し協議してください	三重県独自レイヤ(工損調査等)等のエラーが発生するため、内容を確認し協議してください	対応済み

農村振興局準拠

令和元年

				7月1日～	8月1日～	10月1日～
区分	使用ソフト			現行版(Ver17.2.17204)	暫定版	正式版
受注者	三重県電子納品チェッカー	選択基準		未対応	未対応	三重県 令和元年7月
		基準チェック結果		未対応	未対応	対応済み
	農林水産省電子納品チェックシステム	選択基準		H26.3	H26.3	
		基準チェック結果		工事番号、発注機関コード、三重県独自レイヤ等のエラーが発生するため、内容を確認し協議してください	工事番号、発注機関コード、三重県独自レイヤ等のエラーが発生するため、内容を確認し協議してください	

②電子納品データのチェックソフト(受注者)

ソフトウェアの対応について(正式版公開までの間の対応)

① 暫定版ソフト公開までの間の対応について(現行版ソフト使用時)

・国土交通省基準に準拠する場合

【三重県H29.4】を選択し基準チェックを行った場合、正しく記述されていてもCADファイル名、レイヤ名、DTDファイルバージョン等にエラーが発生するため、記述内容に問題がないことを確認し、受発注者でエラーから除外する協議をしてください。

・農林水産省農村振興局準拠の場合

現行版電子納品チェッカーではチェックができません。

農林水産省農村振興局の電子納品チェックシステム※1(農林水産省農業農村整備事業版)を使用し基準チェックをお願いします。

正しく記述されていても、工事番号、発注者コード、三重県独自レイヤ等がエラーとして検出されるため、記述内容に問題がないことを確認し、受発注者でエラーから除外する協議をしてください。

②電子納品データのチェックソフト(受注者) ソフトウェアの対応について(正式版公開までの間の対応)

② 正式版公開までの間の対応について(暫定版ソフト使用時)

・国土交通省基準に準拠する場合

【令和元年7月三重県暫定】を選択し基準チェックを行った場合、正しく記述されていても三重県独自レイヤ等のエラーとして検出されるため、記述内容に問題がないことを確認し、受発注者でエラーから除外する協議をしてください。

・農林水産省農村振興局準拠の場合

①の暫定版ソフト公開までの間の対応についての「農林水産省農村振興局準拠の場合」と同様に対応お願いいたします。

※1 電子納品チェックシステム(農林水産省農業農村整備事業版)

URL http://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/nouhin_youryou/densi.html

②電子納品データのチェックソフト（受注者） ソフトウェアの対応について（正式版公開までの間の対応）

正式版公開までの間の対応について

・国土交通省基準に準拠する場合で(R1.7)基準でチェックした場合、正しく記述していても下記の情報等がエラーとして検出されます。受発注者で協議し記載内容に問題がないことを確認し、様式A CAD製図等にてエラーから除外する協議をしてください。

・三重県独自のCAD定義

用地調査ファイル(001S0Y0Z-用測量.P21) 等

用地調査レイヤ (S-Y0-Y0) 等

・300万画素を超える写真

②電子納品データのチェックソフト（受注者） ソフトウェアの対応について（正式版公開までの間の対応）

正式版公開までの間の対応について

- ・農林水産省農村振興局準拠する場合で農林水産省農村振興局の電子納品チェックシステムでチェックした場合、**正しく記述していても**下記の情報等がエラーとして検出されます。受発注者で協議し記載内容に問題がないことを確認し、様式A CAD製図等にて**エラーから除外する協議**をしてください。
- ・**三重県独自のCAD定義**
 - 用地調査ファイル（001S0Y0Z-用測量.P21）等
 - 用地調査レイヤ（S-Y0-Y0）等
- ・300万画素を超える写真

3. 電子納品の基準チェックについて

③電子納品データのチェック

機能紹介①【表紙】

選択した要領(案)【a:チェック元】と取込年度【b:成果品を作成したときに入力した基準年度】を表示し、比較できます。

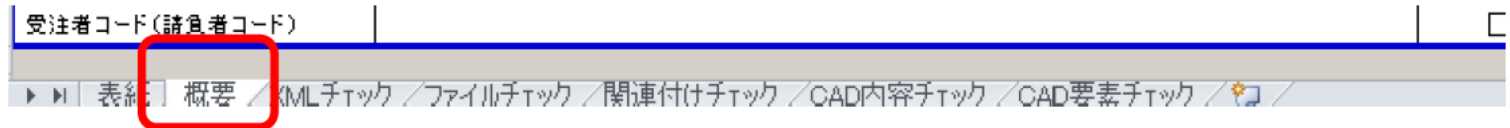
チェック結果		Version	12.015007
		チェック日	平成27年6月8日
		担当者	公運 太郎
工事名称	一般国道関大山田線 外1線 道路災害復旧工事		
工事番号	201417330042606669		
	XML チェック	: 0	(0) 件
	ファイル チェック	: 0	(54) 件
	関連付け チェック	: 0	(0) 件
	CAD(内容) チェック	: 14	(7) 件
	CAD(要素) チェック	: 14	(7) 件
			※エラー数(警告、注意等の数) 件
	(a) 選択した要領(案)	(b) 取込元年度	
ガイドライン	三重県 平成24年07月		
工事/INDEX.C	平成20年05月版 工事完成図書(案)の電子納品要領(案)		平成20年05月版
打合せ簿/MEET	平成20年05月版 工事完成図書(案)の電子納品要領(案)		平成20年05月版
施工計画書/PLAN	平成20年05月版 工事完成図書(案)の電子納品要領(案)		平成20年05月版
完成図/DRAWING.F	平成20年05月版 CAD製図基準(案)		平成20年05月版
写真/PHOTO	平成20年05月版 デジタル写真管理情報基準(案)		平成22年09月版

3. 電子納品の基準チェックソフトについて

③電子納品データのチェック

機能紹介②【概要】

基本情報を示す概要のシートを印刷し、チェック欄にチェックすることができます。成果品の最終チェックにご利用ください。



機能紹介③【XMLチェック】

CD直下、各フォルダに存在するXMLファイル(管理ファイル)に記載している内容に対し、基準に則しているかチェックします。

- 【例】
- ・ファイル名
 - ・コード番号
 - ・数値
 - ・区分
 - ・日付
 - ・フォルダに格納したファイルと一致しているか

3. 電子納品の基準チェックソフトについて

③電子納品データのチェック

機能紹介④【ファイルチェック】

「REPORT」フォルダのPDFファイル、「PHOTO-PIC」フォルダのJPEGファイル、に対し、基準に則しているかチェックします。

【例】 ・PDFの設定 ・ファイルサイズ ・Exif情報の不備
・有効画素数

機能紹介⑤【関連付けチェック】

「REPORT-ORG」フォルダ、「MEET-ORG」フォルダ、「PLAN-ORG」フォルダ、「OTHR-ORGnnn」フォルダに関し、成果とオリジナルファイルの関連性をチェックします。

【例】 ・ファイル名 ・XMLファイルの関連づけ

3. 電子納品の基準チェックソフトについて

③電子納品データのチェック

機能紹介⑥【CAD内容チェック】

⑦【CAD測量チェック】

「DRAWING(S/F)」及び「SURVEY」に格納されている図面に対し、基準に則しているかチェックし、(不適合/警告/協議)を表示します。

【例】 ・ファイル名 ・用紙サイズ ・文字規格 ・レイヤ設定

機能紹介⑧【CAD要素チェック】

DRAWING(S/F)の図面を構成する要素に対し、基準に則しているかチェックし、(不適合/警告/協議)を表示します。

【例】 ・文字 ・余白 ・レイヤ名称 ・線幅 ・線色

3. 電子納品の基準チェックソフトについて

③ 電子納品データのチェック

三重県電子納品チェッカー エラーリスト一覧表のダウンロード先

三重県ホームページ



CALS・EC



注目情報

4月25日チェッカーの公開
(H29.4月版対応)



エラー結果への対応一覧



■ 電子成果品の基準チェック方法について

電子成果品の基準チェックは、次の「三重県 電子納品チェッカー 利用マニュアル」に従って行ってください。

[三重県 電子納品チェッカー 利用マニュアル](#) (PDF形式 546KB)

※農業・農村事業の基準チェックについて

県マニュアル【平成29年4月版】で、電子化四面データの作成要領(案)【平成17年4月】を適用する場合は、旧バージョン (Ver13.1.161) のチェッカーをインストールして【平成24年4月】を選択し、電子成果品の基準チェックを行ってください。

平成24年4月のチェックが必要な方はこちらからダウンロードしてください → [旧バージョン \(13.1.161\)](#)
(ver17.2.17204とver13.1.161はどちらかしかインストールできません)

■ 対応年版について

三重県電子納品チェッカー-ver17.2.17204は、旧マニュアルの以下の各年版に対応しています。

- ・平成29年4月版
- ・平成24年7月版

■ 基準チェック機能について

- 1.XMLチェック
管理項目に記入される必須項目の有無
- 2.ファイルチェック
PDF、JPEGファイル等について
- 3.関連付けチェック
管理ファイルに記述されているファイル
- 4.CADチェック
CADファイルのレイヤ及び拡張子等のチェックを行います。(P21形式のファイルのみ。)

■ 基準チェックにおけるエラー結果への対応方法について

三重県電子納品チェッカーの基準チェックにおけるエラー結果への対応方法については、次の「エラー結果への対応方法」を参考にしてください。(平成28年度11月版に更新いたしました)

[エラー結果への対応方法一覧](#) (エクセル形式 202KB)

※令和元年7月対応版については
7月下旬ごろ暫定プログラム(三重
県電子納品チェッカー)公開予定

正式版プログラムは9月下旬公開
予定

3. 電子納品の基準チェックについて

エラーの無い電子成果品を提出してください

電子納品運用マニュアル (P24) の抜粋

2) 電子納品時の確認手順

- ・受発注者間で、電子納品時において電子納品に必要な基本的な事項を確認しておくこと。
- ・受注者は、電子媒体作成時に電子納品確認を行い、電子納品の基準チェック結果を表示したものなどを印刷し、監督員に提出する。
- ・監督員は、電子媒体の受け取り時に電子納品確認を行う。
- ・監督員は、電子納品確認において修正事項を発見した場合は、受発注者間の協議により、修正の要否を決定する。
- ・受注者は、受発注者間の協議により修正が必要となった場合は、修正を行い監督員へ再提出する。

・あらかじめ受発注者で電子成果品についてチェックシートなどで確認を行い、受注者は電子納品チェッカーで基準チェックした結果を提出してください。

原則エラーは修正したうえで、提出してください。

・受注者は、必ず特記仕様書に指定した電子媒体の提出部数すべて電子納品検査プログラムにて基準チェックを行い、エラーの無いことを確認したうえで納品してください。

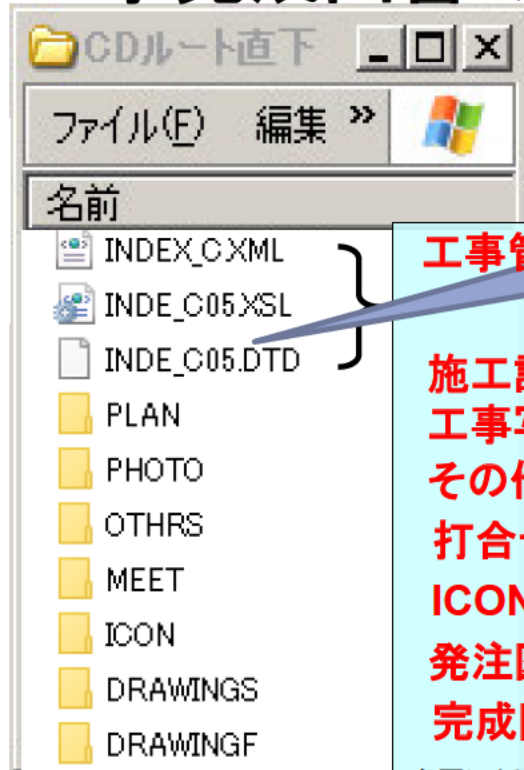
・あらかじめ受発注者協議により確認した項目以外のエラーがある場合は、工事成果品として未完成の為、検査不合格となります。

4. 電子納品に関するよくある問い合わせについて ～電子納品の詳細事項について～

＜共通編・工事編・委託編＞

4. 電子納品の詳細事項について ～工事編～

◆ 工事完成図書のフォルダ構成例



(国土交通省準拠) DTDファイルのバージョン5となります。
(農林水産省準拠) DTDファイルのバージョン4となります。

- 工事管理ファイル** … 工事の基本情報(工事名、工期等)
DTDファイルのバージョンは5とする。(国土交通省準拠)
- 施工計画書フォルダ** … 施工計画書
- 工事写真フォルダ** … 工事写真及び参考図
- その他フォルダ** … 上記以外のデータ
- 打合せ簿フォルダ** … 出来形、品質管理資料
- ICONデータフォルダ** … ICT活用工事に関するデータ
- 発注図フォルダ** … 特記仕様書 (任意)
- 完成図フォルダ** … 工事完成図

必要によりBORING (地質データフォルダ)を追加してください

「工事完成図書」の電子納品では、CDのルート直下に工事管理ファイルと呼ばれる **XML、DTD** と **必要なフォルダ** を置くことになっています。

格納データが無い場合は、フォルダを作成する必要はありません。

4. 電子納品の詳細事項について ～工事編～

◆ 工事管理ファイルの項目入力について

工事番号:仕様書鑑右下に記載されている番号から「空白」「-」を抜いた18桁。

201617000042800001



三重県
2016 170000 428-00001

工事实績システム(CORINS)バージョン番号 : (国土交通省平成28年3月版)

工事分野 : 工事完成図書¹の電子納品要領(案)の工事管理項目に関する
CORINS項目の工事の分野コード([bunya v6.pdf](#))

工事業種 : 工事完成図書¹の電子納品要領(案)の工事管理項目に関する
CORINS項目の工事の業種コード([gyosyu v6.pdf](#))

工種-工法形式 : CORINS項目の工種, 工法・型式コード([koho v7.pdf](#))

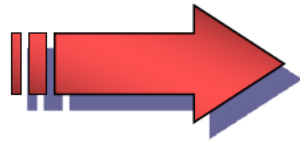
住所コード : CORINS項目の施工場所コード(国土交通省平成28年3月版)

発注者情報: CORINS項目の発注機関コード(国土交通省平成28年3月版)
入力コードについてはURL(国交省HP)

http://www.cals-ed.go.jp/h2803_code/

上記に掲載されているコード表を参考に使用してください。

4. 電子納品の詳細事項について ～工事編～



発注機関コード表

国交省HP 電子納品に関する要領・基準
・その他資料 一覧表

http://www.cals-ed.go.jp/cri_otherdoc/



・平成28年3月版に適用するコード表

http://www.cals-ed.go.jp/h2803_code/

上記に掲載されているコード表を参考に使用してください。

※三重県電子納品運用マニュアル令和元年7月版では国交省電子納品要領 **H28. 3に準拠する年版を変更**したため、準拠年版に合わせたコード表をご使用下さい。

※三重県ホームページ「電子納品」のページ

「電子納品に関するよくある質問」にもリンクがありますのでご参考ください。

4. 電子納品の詳細事項について

～共通編～

◆ デジタル写真の提出について(工事のみ)

- ・マニュアル(平成24年7月版以降)を使用する場合は、電子納品の補足資料として紙による『工事写真』、『代表写真』及び『サムネイル』の提出は不要です。
※ただし、監督員が工事施工段階における現場状況の把握等で必要と判断し、提出の指示があった場合は、写真を印刷し提出してください。

◆ デジタル写真の画素数

- ・デジタル写真の画素数は以下のとおりです。
工事、業務委託 : 100～300万画素
地質調査 : 地質・土質調査成果電子納品要領で定めるボーリングコア写真については「少なくとも約1mm以上の解像度の画質」を確保することとする。
※ただし、黒板の文字が見えることが前提。見えない場合は適宜調整する。
撮影前に解像度の設定をお願いします。高解像度すぎると、枚数によっては、写真データ容量の増大につながります。
- ・デジタル写真の画素数は以下の方法で算出できます。
例) 写真サイズ1,600×1,200 = 1,920,000 = 192万画素 となります。

4 . 電子納品の詳細事項について

～ 共通編～

■ デジタル写真における注意事項

- ・ 写真サイズの縮小(リサイズ)は不可とします。
施工期間中に高解像度で撮影した写真データを、納品時にソフトウェアにより、適正サイズに縮小することは写真編集になりますので行わないで下さい。
- ・ デジタルカメラとの直接接続による取込みで、写真データ取込みソフトを利用する場合、画像編集機能も付いているソフトがあります。
編集の有無に係わらず取込んだWindows ファイル更新日時が写真取り込みの日時に更新されている場合があることから、写真はカメラからカードを抜き取り、カードリーダー等から読み込む方法で対応するよう ご注意ください。
- ・ 黒板にミスがあった場合は、写真データ上での修正を行わないようにして下さい。
黒板の文字に誤りがあった場合は、写真データ上で修正せずに参考図又は、写真管理項目の請負者説明文に訂正内容を明示してください。

4. 電子納品の詳細事項について ～共通編～

■ デジタル写真における注意事項

- ・ 写真編集は絶対に行わないでください。
- ・ 写真の撮影情報 (Exif情報)、撮影日等の不整合、欠落がないようにして下さい。
- ・ 写真はカメラからカードを抜き取り、カードリーダーから読み込んでください。
編集することで、データの原本性の確保ができなくなります。(写真編集と判断されます)

名前	サイズ	種類	写真の撮影日	更新日時	カメラのモデル	大きさ
P0000001.JPG	621 KB	JPEG イメージ	2005/07/10 5:45	2005/07/10 5:45		1280 x 960
P0000002.JPG	696 KB	JPEG イメージ	2005/07/10 5:50	2005/07/10 5:50		1280 x 960
P0000003.JPG	675 KB	JPEG イメージ	2005/07/10 5:41	2005/07/10 5:41		1280 x 960
P0000004.JPG	346 KB	JPEG イメージ	2006/06/30 16:36	2006/06/30 16:36	DG-4Wide	1280 x 960
P0000005.JPG	338 KB	JPEG イメージ	2006/06/30 16:34	2006/06/30 16:34	DG-4Wide	1280 x 960
P0000006.JPG	342 KB	JPEG イメージ	2006/06/30 16:34	2006/06/30 16:34	DG-4Wide	1280 x 960
P0000007.JPG	334 KB	JPEG イメージ	2006/02/13 10:43	2006/02/13 10:43		
P0000008.JPG	330 KB	JPEG イメージ	2006/02/13 10:44	2006/02/13 10:44		
P0000009.JPG	339 KB	JPEG イメージ	2005/12/07 11:04	2005/12/10 9:12		
P0000010.JPG	342 KB	JPEG イメージ	2005/12/07 11:05	2005/12/10 9:12		
P0000011.JPG	341 KB	JPEG イメージ	2005/12/07 11:05	2005/12/10 9:12	DG-4Wide	1280 x 960
P0000012.JPG	337 KB	JPEG イメージ	2005/12/07 11:05	2005/12/10 9:12	DG-4Wide	1280 x 960
P0000013.JPG	340 KB	JPEG イメージ	2006/04/17 14:53	2006/04/17 14:53	DG-4Wide	1280 x 960

4. 電子納品の詳細事項について ～共通編～

■ 図面作成における留意点

- ・電子納品時のファイル拡張子は、**SXF形式の P21** です。
お使いのCADソフトで作成した後は、変換機能または変換ソフトにより、**P21**ファイルに変換し、電子納品してください。
ただし、施工期間中の協議等で図面データのやりとりに使用するフォーマットについては、容量の小さいSXF(SFC)、SXF(P2Z)、SXF(SFZ)を用いても結構です。
- ・**SXFレベル2Ver3.0以上**を基本とすることに変更いたしました。
ラスタファイルが9枚まで、カラー使用可能。
- ・以前の基準に基づいて作成し提供された図面については、受注者でファイル名等の修正の必要は有りませんので、CALS様式A CAD製図の様式を使用し発注者と修正の必要がないことを協議してください。

4. 電子納品の詳細事項について ～ 営繕関係～

◆ 営繕工事・営繕業務委託における注意事項

- ・ 営繕関係にかかる電子納品は官庁営繕の基準等に則ることになり、監督員と協議して決めることが多数あるので、**事前協議**を入念に行ってください。

- ・ 電子納品する場合は、無料のチェックソフト「**電子納品成果品作成支援・検査システム**」をダウンロードしてチェックを行ってください。

国交省ダウンロード先ホームページのURL

「http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_cals_sysv3.html」

なお、このソフトで管理ファイルも作成できます。

- ・ デジタル工事写真を電子媒体で納品する場合は、**営繕工事写真撮影要領**に則り、工事関係資料とは**別の電子媒体**に格納し、独立した電子媒体枚数を設定してください。

4. 電子納品の詳細事項について ～共通編～

◆ 営繕工事・営繕業務委託における留意事項

- ・電子納品成果品作成支援・検査システムでデータチェックを行った場合、**データ結果を印刷することが出来ません。**

エラー項目	件数
必須項目未記入	0
禁止文字の使用	0
データ長エラー	0
ファイル未検出	0

エラーはありません

OK

協議によりエラーを確認する資料
が必要場合は、画面コピーなどを
利用してください。

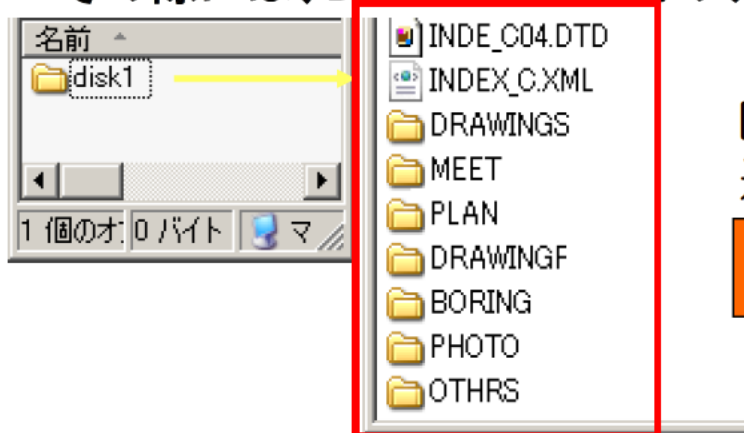
- ・施設情報入力する場合において「施設識別コード」や「建築物識別コード」は監督員から指示を受けて下さい。

4. 電子納品の詳細事項について

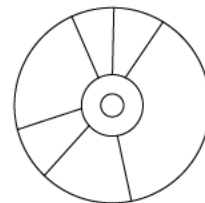
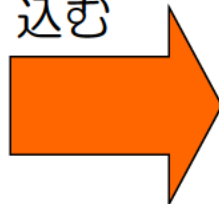
～共通編～

■ その他留意事項

- ・書類の無理な電子化は行わないでください。
元データが紙の資料等は、無理に電子化を行う必要はありません。
- ・**ビューソフト等の電子納品とは関係のないデータは電子納品しないでください。**
発注者側で閲覧ソフトウェアを所有し、それを使用するため、**格納は不要**です。
- ・**DISK1フォルダは格納しないでください。**
ソフトウェアで作成した際に、DISK1フォルダが作成され、その中に電子納品データが格納される場合があります。
その際には、DISK1フォルダ内のデータを電子媒体に書き込んでください。

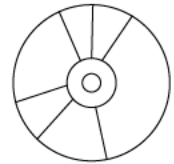


DISK1を開いて中のデータを書き込む



4. 電子納品の詳細事項について ～委託編～

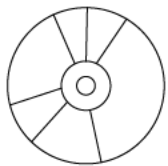
◆ 委託業務のフォルダ構成例



名前	説明
CDルート直下	
INDEX_D.XML	業務管理ファイル…業務の基本情報(業務名、工期等)を記入する。 DTDファイルのバージョンは4とする。
INDE_D04.DTD	
REPORT	報告書フォルダ…報告書データを格納する。 土木設計業務等の電子納品要領
DRAWING	図面フォルダ…測量及び設計の図面データを格納する。 測量は、電子納品運用ガイドライン【測量編】 設計は、CAD製図基準
PHOTO	写真フォルダ…写真データを格納する。 デジタル写真管理情報基準
SURVEY	測量データフォルダ…測量データを格納する。 測量成果電子納品要領
BORING	地質データフォルダ…地質・土質調査関係のデータを格納する。 地質・土質調査成果電子納品要領

4. 電子納品の詳細事項について ～委託編～

◆ 委託業務のフォルダ構成例(点検業務等)



業務管理ファイル…業務の基本情報(業務名、工期等)を記入する。
DTDファイルのバージョンは4とする。(設計準拠)

報告書フォルダ…報告書データを格納する。
土木設計業務等の電子納品要領

図面フォルダ…測量及び設計の図面データを格納する。
測量は、電子納品運用ガイドライン【測量編】
設計は、CAD製図基準

写真フォルダ…写真データを格納する。
デジタル写真管理情報基準

一例

三重県橋梁点検であれば、橋梁点検の成果のフォルダ構成のまま、全て「ZIP」圧縮ファイルに変換し、「REPORT-ORG」フォルダに格納することが可能です。

4. 電子納品の詳細事項について

～委託編～

■ 点検業務委託における注意事項

- ・点検業務委託で作成する点検電子データは、各委託業務で指定されるフォルダ構成(多層)やファイル名(日本語)でとなり、チェックを行うとエラーになるため、提出方法を監督員と協議してください。

【成果品提出方法の例】

- ・電子成果品とは別に、点検**電子データのみ保存した電子媒体**を提出する。
- ・「ZIP」等の**圧縮ファイルに変換**し、「REPORT-ORG」フォルダに格納する。

※要領に則していないフォルダを作成した場合、チェッカーにてチェックすると「エラー」「警告」などが表示されます。

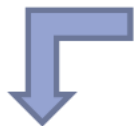
4. 電子納品の詳細事項について ～委託編～

■ 測量業務の図面作成における留意点

- ・レイヤ構成等については、電子納品運用ガイドライン【測量編】に準拠します。

…マニュアルP23

2) 業務委託の電子納品



- (1) 測量成果の電子納品要領にて納品される電子データのうち、原則、図面は CAD データとし、DRAWING フォルダに格納する。

測量業務の測量図面CADデータは、DRAWINGフォルダに格納し、CAD製図基準に基づき作成してください。測量業務(CADデータ以外)については、**電子納品運用ガイドライン【測量編】**に準拠してください。

- ・図面データは、DRAWINGフォルダに格納してください。
なお、測量設計業務などの場合は、測量図面データ、設計図面データそれぞれで通し番号を割り振ってください。

📁 DRAWING … 設計図面データ

📁 SURVEY … 測量データ

測量図面データ
001S0PLZ.P21
…

設計図面データ
001D0PLZ.P21
…

おわりに

お疲れ様でした。
電子納品に関する質問等のご相談は、
下記へご連絡下さい。

※チェッカーなどソフトウェアに関することは、ヘルプデスクに取り次ぎますので、時間をいただくことがあります。ご了承ください。

〒514-8570 津市広明町13番地
三重県県土整備部 技術管理課 情報化班
TEL 059-224-2208 FAX 059-224-3290
MAIL: cals@pref.mie.lg.jp